



平成24年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年6月8日

上場会社名 モロゾフ株式会社

上場取引所 東大

コード番号 2217 URL <http://www.morozoff.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 信二

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 尾崎 史朗

TEL 078-822-5000

四半期報告書提出予定日 平成23年6月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年1月期第1四半期の業績(平成23年2月1日～平成23年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年1月期第1四半期 | 6,951 | △6.9 | 401 | △0.3 | 396 | △0.8 | 141 | △32.3 |
| 23年1月期第1四半期 | 7,467 | △4.1 | 402 | 6.2 | 399 | 3.9 | 208 | △0.9 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年1月期第1四半期 | 3.90 | — |
| 23年1月期第1四半期 | 5.75 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 24年1月期第1四半期 | 18,087 | 10,718 | 59.3 | 295.63 |
| 23年1月期 | 19,412 | 10,761 | 55.4 | 296.80 |

(参考) 自己資本 24年1月期第1四半期 10,718百万円 23年1月期 10,761百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年1月期 | — | 0.00 | — | 4.00 | 4.00 |
| 24年1月期 | — | — | — | — | — |
| 24年1月期(予想) | — | 0.00 | — | 4.00 | 4.00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成24年1月期の業績予想(平成23年2月1日～平成24年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|------|-------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 13,000 | 0.1 | 220 | 196.6 | 230 | 110.2 | 25 | △32.9 | 0.69 |
| 通期 | 26,700 | 0.2 | 515 | 28.7 | 510 | 19.9 | 160 | 8.9 | 4.41 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年1月期1Q | 36,692,267株 | 23年1月期 | 36,692,267株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年1月期1Q | 434,830株 | 23年1月期 | 434,626株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 24年1月期1Q | 36,257,563株 | 23年1月期1Q | 36,307,621株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了(6月6日)しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。業績予想に関しましては、3ページ【当四半期の業績等に関する定性的情報】(3)業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|---|
| 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. その他の情報 | 3 |
| (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 3 |
| (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 3 |
| (3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |
| 4. 補足情報 | 8 |
| 販売実績 | 8 |

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、海外経済の改善などを背景に緩やかな回復基調にありましたが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災は東北地方を中心に甚大な被害をもたらし、景気の先行きについては極めて不透明な状況となりました。

このような状況のもとで、当社はお菓子を通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢とし、商品の開発・改善により売上向上に取り組むとともに、「すべてはおお客様の笑顔のために」を基本とし、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けることに注力いたしました。

売上高につきましては、イベント商戦での健闘はあったものの、震災の影響が大きく、当第1四半期会計期間の売上高は6,951百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

損益面におきましては、減収の影響はあったものの、人件費、経費の圧縮などの効果により、営業利益は401百万円（前年同期比0.3%減）、経常利益は396百万円（前年同期比0.8%減）となりました。四半期純利益につきましては、震災の影響による特別損失の計上もあり、141百万円（前年同期比32.3%減）となりました。

[菓子部門]

干菓子につきましては、バレンタインデーやホワイトデーをはじめとするイベント商戦では健闘し、創立80周年記念商品の第一弾である焼菓子「80thオデット」などの売上も好調でしたが、東日本大震災による店舗の休業、自粛ムードの広がりや消費マインド低下の影響もあり、前年同期を下回る売上高となりました。洋生菓子につきましても、個人消費の冷え込みに加えて震災の影響を受け、低調に推移しておりましたが、「フレッシュゼリー」などの新商品の積極的投入が奏功し、チルドデザートの上は上向いてきております。

その結果、菓子売上高は6,531百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

[喫茶・レストラン部門]

店舗の改装、メニュー再編、集客イベントの開催などにより売上拡大を図りましたが、退店に伴う売上減少や震災の影響もあり、喫茶・レストラン売上高は420百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①財政状態

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ1,324百万円減少し、18,087百万円となりました。資産の増減の主なもの、有価証券の増加額2,034百万円、現金及び預金の増加額858百万円、受取手形及び売掛金の減少額2,899百万円、商品及び製品の減少額1,494百万円であります。負債は前事業年度末に比べ1,281百万円減少し、7,369百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少額1,301百万円によるものであります。純資産は前事業年度末に比べ42百万円減少し、10,718百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の減少額38百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ1,158百万円増加し、当第1四半期末には2,257百万円となりました。

当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少、仕入債務の減少、たな卸資産の減少等により、3,209百万円の収入（前年同四半期会計期間は3,931百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出、定期預金の預入による支出等により、1,852百万円の支出（前年同四半期会計期間は1,320百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払、長期借入金の返済による支出等により、199百万円の支出（前年同四半期会計期間は681百万円の支出）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

このたびの大震災により、電力不足による経済活動の低下、不透明な消費動向、不安定な原材料価格などの懸念材料はありますが、当社への影響度を現時点で合理的に算定することは困難であるため、平成23年3月22日に発表いたしました業績予想を変更せずに記載しております。今回の震災による影響は引き続き精査し、重大な影響が見込まれると判断した場合には速やかにお知らせいたします。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

記載すべき重要な事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期会計期間から、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は486千円、税引前四半期純利益は44,737千円、それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は56,457千円であります。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成23年4月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年1月31日) |
|-------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,657,571 | 798,853 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,710,550 | 4,609,754 |
| 有価証券 | 2,334,625 | 300,148 |
| 商品及び製品 | 476,829 | 1,971,278 |
| 仕掛品 | 401,011 | 214,427 |
| 原材料及び貯蔵品 | 417,007 | 362,293 |
| その他 | 390,610 | 299,892 |
| 貸倒引当金 | △6,900 | △18,300 |
| 流動資産合計 | 7,381,305 | 8,538,349 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 3,001,728 | 3,048,488 |
| 土地 | 3,472,326 | 3,484,452 |
| その他(純額) | 2,219,704 | 2,253,379 |
| 有形固定資産合計 | 8,693,758 | 8,786,321 |
| 無形固定資産 | 92,751 | 97,784 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,294,898 | 1,305,310 |
| その他 | 625,819 | 684,568 |
| 貸倒引当金 | △800 | △300 |
| 投資その他の資産合計 | 1,919,917 | 1,989,579 |
| 固定資産合計 | 10,706,428 | 10,873,685 |
| 資産合計 | 18,087,733 | 19,412,034 |

(単位：千円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成23年4月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年1月31日) |
|--------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,457,654 | 2,758,956 |
| 短期借入金 | 2,118,400 | 2,118,400 |
| 未払法人税等 | 290,697 | 388,432 |
| 賞与引当金 | 482,020 | 238,560 |
| その他 | 1,110,335 | 1,160,121 |
| 流動負債合計 | 5,459,108 | 6,664,471 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,290,300 | 1,357,400 |
| 退職給付引当金 | 53,819 | 53,685 |
| 環境対策引当金 | 14,513 | 14,513 |
| その他 | 551,305 | 560,564 |
| 固定負債合計 | 1,909,937 | 1,986,163 |
| 負債合計 | 7,369,046 | 8,650,634 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,737,467 | 3,737,467 |
| 資本剰余金 | 3,921,265 | 3,921,265 |
| 利益剰余金 | 3,601,853 | 3,607,133 |
| 自己株式 | △113,303 | △113,249 |
| 株主資本合計 | 11,147,283 | 11,152,616 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △21,689 | 17,276 |
| 土地再評価差額金 | △406,906 | △408,494 |
| 評価・換算差額等合計 | △428,595 | △391,217 |
| 純資産合計 | 10,718,687 | 10,761,399 |
| 負債純資産合計 | 18,087,733 | 19,412,034 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年4月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 7,467,087 | 6,951,586 |
| 売上原価 | 4,126,337 | 3,805,504 |
| 売上総利益 | 3,340,749 | 3,146,082 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,938,031 | 2,744,535 |
| 営業利益 | 402,718 | 401,547 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,653 | 1,348 |
| 受取配当金 | 733 | 840 |
| 受取賃貸料 | 3,451 | 3,408 |
| その他 | 17,419 | 7,338 |
| 営業外収益合計 | 23,258 | 12,936 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 15,049 | 14,483 |
| 休止固定資産維持費用 | 8,327 | — |
| 賃貸費用 | 2,328 | 2,262 |
| その他 | 676 | 1,193 |
| 営業外費用合計 | 26,382 | 17,940 |
| 経常利益 | 399,594 | 396,542 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 278 |
| 投資有価証券売却益 | 3,773 | — |
| 貸倒引当金戻入額 | 12,594 | 11,408 |
| 特別利益合計 | 16,368 | 11,687 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 17,783 | 4,795 |
| 減損損失 | — | 21,527 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 44,251 |
| 災害による損失 | — | 36,921 |
| 特別損失合計 | 17,783 | 107,495 |
| 税引前四半期純利益 | 398,178 | 300,734 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 335,075 | 277,548 |
| 法人税等調整額 | △145,527 | △118,151 |
| 法人税等合計 | 189,548 | 159,396 |
| 四半期純利益 | 208,630 | 141,338 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年4月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 398,178 | 300,734 |
| 減価償却費 | 233,381 | 220,029 |
| 減損損失 | — | 21,527 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 247,772 | 243,460 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △1,181 | 133 |
| 前払年金費用の増減額(△は増加) | 89,224 | 54,933 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △36,100 | △10,900 |
| 支払利息 | 15,049 | 14,483 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,387 | △2,189 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △3,773 | — |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 17,783 | 4,516 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 2,945,533 | 2,899,204 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 1,395,371 | 1,253,151 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △1,245,393 | △1,301,301 |
| その他 | △66,540 | △113,372 |
| 小計 | 3,986,919 | 3,584,411 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,744 | 1,658 |
| 利息の支払額 | △15,441 | △14,644 |
| 法人税等の支払額 | △41,278 | △361,662 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,931,943 | 3,209,763 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △700,000 | △700,000 |
| 有価証券の取得による支出 | △301,224 | △1,035,642 |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △796,104 | △73,594 |
| 有形及び無形固定資産の売却による収入 | 464,181 | 3,410 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △5,951 | △48,465 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 11,645 | 258 |
| その他 | 7,333 | 1,970 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,320,120 | △1,852,063 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △1,200,000 | — |
| 長期借入れによる収入 | 670,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | — | △67,100 |
| リース債務の返済による支出 | △9,150 | △9,150 |
| 配当金の支払額 | △122,662 | △123,137 |
| その他 | △19,535 | △53 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △681,347 | △199,441 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 1,930,475 | 1,158,258 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 628,124 | 1,099,001 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,558,600 | 2,257,259 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第1四半期会計期間の販売実績を事業部門別商品群別に示すと、次のとおりであります。

| 区分 | 当第1四半期会計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日) | 前年同四半期比 (%) |
|---------------|---|----------------|
| 干菓子群 (千円) | 4,997,477 | 94.2 |
| 洋生菓子群 (千円) | 1,461,565 | 88.1 |
| その他菓子群 (千円) | 72,238 | 91.4 |
| 菓子部門計 (千円) | 6,531,281 | 92.8 |
| 喫茶・レストラン (千円) | 420,305 | 98.5 |
| 合計 (千円) | 6,951,586 | 93.1 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

菓子部門における主な製品を商品群別の区分により説明しますと、以下のとおりであります。

| 区分 (商品群) | 主要品目 |
|----------|---|
| 干菓子群 | (チョコレート) プレミアムチョコレートセレクション、セピアの宝石、りんごのチョコレート、ラウンドプレーン等。 |
| | (キャンディ) ファンシーキャンディ、ココアピーナッツ等。 |
| | (焼菓子) アルカディア、オデット、ティーブレイク、ファヤージュ等。 |
| | (レトルト菓子) ファンシーデザート、フルーツオブフルーツ、白いチーズケーキ、ザ・プリン等。 |
| | (詰合せ) ハッピーパーティー等。 |
| 洋生菓子群 | (チルドデザート) カスタードプリン、季節のプリン、季節のゼリー、カフェデザート等。 |
| | (ケーキ) チーズケーキ、チョコレートケーキ、ミニケーキ等。 |
| | (半生菓子) ブロードランド、ハイランド等。 |
| その他菓子群 | 焼きたてクッキー、グラスオショコラ等。 |